

中学生のみなさんへ

SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)

[LINE][Facebook][Twitter]など、SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)と呼ばれる楽しく便利なツールがみなさんの周りには、あふれています。多くの人とコミュニケーションがとれるサービスは、とても魅力的です。

しかし、人と人とのつながりを深め・サポートするコミュニティ型 web サイトは、楽しい反面、**多くの危険**がひそんでいます。

また、これらのサービスによるトラブルが後をたちません。みなさんの周りに、これらのサービスでのやりとりが原因となり、人間関係が悪くなったり、トラブルに巻きこまれた友だちはいませんか。

もう一度、どのようなことに気を付けなければいけないのか、どのような使い方が危険なのか、考えてみましょう。

4,700 万人のユーザーを持つ「LINE」

今年に入って、LINE を悪用したり、LINE がきっかけの様々な事件が多発しています。

LINE はスマートフォンを中心としたメッセージ・無料電話サービスで、国内利用者はすでに4,700 万人を突破。スマートフォンでのコミュニケーションツールの定番となっています。

LINE をきっかけとする事件は年々、増えており、未成年者が被害者になるものも多く発生しています。IDさえあれば、電話番号やメールアドレスを知らなくても直接やりとりができるため見知らぬ人にIDを知らせることによってトラブルに発展しやすくなります。

LINE 利用者の対策としては、ID は設定しない または 見知らぬ人に ID を教えない(公開しない) ことが大切です。LINE はもともと、見知らぬ人との交流を目的として作成されたものではないため、対策の甘さも指摘されています。

「LINE」によるいじめ

「LINE」ユーザーは特に若年層に多く、中高生などは「グループ」をつくって実際の友達と交流を深めていることが多いようです。しかし、このグループが、現在では悪質なネットいじめが行われる場にもなっているようです。

実は「LINE」にはグループのメンバーを強制的に退会させる機能があります。この仕組みがインターネット上で「仲間はずれ」をつくるものとして利用されており、現実の学校生活の中でもこのことがきっかけで友人関係がうまくいなくなったりしている事例も多く出てきているようです。さらに、従来の掲示板などと同じようにそのグループの中で特定の人物に対しての誹謗・中傷が行われている状況も問題視されています。

このようなトラブルが起っています

メールや掲示板でのトラブル

差出人が分からない相手から、「死ね」「消えろ」などのメールが大量に送りつけられたり、掲示板に実名をあげて、「きもい」などと書き込まれたりした。

「なりすまし」によるトラブル

子どもになりすました大人とゲームサイトの掲示板で知り合い、仲良くなった後に、裸の写真を送るように強要された。

ゲームサイトなどでの課金トラブル

無料で遊べるゲームサイトで、ゲームで使うアイテムが有料であることを知らずに繰り返しアイテムを購入し、翌月に多額の使用料が請求された。

情報発信によるトラブル

ふざけ半分で投稿したつぶやきや動画などがインターネット上で問題があると多くの人に非難され、投稿者捜しの結果、自分や家族の名前、顔写真などが公開された。

このような事件が起っています(罪に問われます)

威力業務妨害とされた事件

生徒が、掲示板に在学している学校名を挙げて「明日、学校を爆破する」と書き込み、威力業務妨害罪で書類送検された。

児童買春・児童ポルノ禁止法違反とされた事件

生徒が、同級生の裸を携帯電話のカメラで撮影し、その画像を友達に送信して、児童買春・児童ポルノ禁止法違反で書類送検された。

名誉棄損とされた事件

生徒が同級生の実名をあげて「うちの中学校に援助交際した女がいます。ちゃん」などの電子メールを友人に送信し、名誉毀損で書類送検された。

脅迫とされた事件

生徒が、学校裏サイトに同級生の実名をあげ「殺す」と書き込み、脅迫罪で逮捕された。

「ネット(携帯電話等)依存」に関するチェックシート

<今の自分を振り返ってみよう> 当てはまるものを選んで つけましょう		
1	あなたは、スマートフォンや携帯電話を利用している。	
2	あなたは、一日のスマートフォンや携帯電話の使用時間を決めていない。	
3	あなたは、携帯電話やスマートフォン、インターネットなどを使うときの約束事がない。	
4	あなたは見ず知らずの人とメールやメッセージのやりとりなどをしたことがある。	
5	あなたは、他人から送られてきたメールにすぐに返事をしないことで、他人に怒られたり仲間外れにされるという不安がある。	
6	あなたはいじめの標的にされたり、または仲間を排除したり、仲間内で誹謗中傷の言葉のやり取りをしたことがある。	
7	あなたは睡眠不足、インターネット疲れによって、学習に意欲がなくなっている。	
8	あなたは刺激的な映像や情報以外には興味をもてなくなっている。	
9	あなたは考え方や行動が自己中心的になっている。	
10	あなたは相手がどんなに傷ついても、自分は痛みを感じないようになっている。	

が多い人ほど、依存度が高くなっています。

依存度の高い人は、インターネットや SNS などの使い方を考えていきましょう。

情報モラル関連サイト URL 集

(財)コンピュータ教育開発センター

「ネット社会の歩き方」

<http://www.cec.or.jp/net-walk/>

警察庁

「サイバー犯罪対策 情報セキュリティ対策ビデオ」

<http://www.npa.go.jp/cyber/video/index.html>

「キッズ・パトロール」(小学生向け)

<http://www.npa.go.jp/cyberpolice/kids/>

独立行政法人 情報処理推進機構

「映像で知る情報セキュリティ対策」(中高生向け)

<http://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/videos/20130329-3.html>

スマホにひそむ危険

「疑似体験アプリ」

<http://www.daj.jp/cs/sp/app/>

相談連絡先および URL 集

警察庁

「インターネット安全・安心相談」

<http://www.npa.go.jp/cybersafety/>

県警察本部サイバー対策室 Tel 0985 - 31 - 0110

県教育委員会

「ふれあいコール」 Tel 0985 - 38 - 7654

「県教育庁学校政策課 生徒指導・学校安全担当」

Tel 0985 - 26 - 7238

「ネットいじめ目安箱サイト」

<http://meyasubako.miyazaki-c.ed.jp/>

QR コード

